

市長とランチミーティング⑮

八重山の海の安心安全を保つために

第15回「市長とランチミーティング」は9月13日(火)に「海上保安協会八重山支部」の皆さんと行われました。そのミーティング内容を紹介します。

中山市長 ランチミーティングに応募いただきましてありがとうございます。先だつての県総合防災訓練では海上保安協会八重山支部の皆さんには大変ご尽力いただいて、しっかりとした防災訓練ができたと思います。今日は、いろいろなご意見をいただきましたと思います。

各役員からの意見…

辻野支部長 私達の会員は法人45団体、個人52人です。活動は尖閣諸島の領海警備をはじめ、海難防止活動、海洋汚染防止活動、海上保安思想普及活動、海上保安協力員事業です。今日は議会中の中、私達にランチミーティングの時間をつくっていただき、大変恐縮に思います。こういう機会に市長といろんな意見を交わすことができるということ、和やかな雰囲気の中で有意義なランチミーティングとな



ることをお願いしたいと思っています。
当山さん 今回の尖閣問題で女性の皆さんにいち早く「海上保安勤務頑張れ」という横断幕を自発的に立てていただきました。我々は海上保安部の応援部隊でございますので、辻野支部

長を先頭にこれから一生懸命やっていきたいと思っています。辻野支部長から市の方へいろんな要請があると思いますが、これは会員の総意でございますので、前向きにご検討くださるようお願いいたします。

石垣さん 海上保安部の方達は真面目に仕事をして、徹夜をして何か助けられることがないかなというところで横断幕を作りました。それが、皆さんの気持ちをおだいぶ支えたようで、よかったなと思っています。180名の職員において、これからも私達に何かできることは支えていきたいと思っています。

花城さん 港で仕事をしている関係で感じるがあります。普通、港といいますが、そんなにきれいでありませんが、石垣の港は本当に透き通ってきれいです。これは誇りに思っています。と思います。ただ、南風が吹くとペットボトル等の漂流物が流れてきます。観光客が見て何とも思ふのかなあと、心痛い部分もあります。協会の活動の一環でもありますので、「海をきれいにしよう」と市と取り組むこ

とによって市民が海に物を捨てないということにつながらないか、と常日頃思っています。

吉村さん 年に一度、みなとまつりの行事をしています。その際、海上保安庁さんに協力いただき、ピール活動をしています。港湾のエプロンで所々、陥没しています。ちよつとした事故が起こりかねないと思いますので、整備をしていただければと思います。

上門さん 尖閣問題では私達女性部の活動が報道され、全国に認められて大いにピールできました。海上保安部の職員は本土の方が多いです。観光と合わせて転勤された折には石垣島のピールもしていただくように常日頃から関わりを持ちたいと思っています。

丸尾さん 海上保安部というと堅苦しいイメージがありますが、職員の皆さんは市民の皆さんとの交流を楽しみにしているなあとという感じがあります。そういった方々が海の安全や海上保安の思想をみんなに啓蒙しようという一生懸命、頑張っているところをサポートできればと思っています。

宮里さん 私達協会は子ども達にも啓蒙活動をしています。この活動はかなり活躍していると思います。ところが、市民において、海の安全について少し欠けているのではないかと思われることもあります。市民に海

市長とランチミーティング

に対する安全、啓蒙活動、講習会等を市、警察、海上保安部で設ければ、水難事故が減ると思います。

辻野支部長 海上保安部に巡視船一隻、航空基地にヘリコプターが2機増え、人員も30名程増になると伺っております。そこで、役員で申し合わせました要望があります。①引き続き、巡視船艇岸壁確保のご支援②キャンプできるものの協力③パンフレット等、市側とタイアップできるものの協力です。また、児童生徒用のパンフレットを準備中です。副読本も含めて学校教育の中で活用したいと思っておりますので、教育委員会と連携しながらご協力をお願いいたします。

生巢建設部長 巡視船の岸壁確保は、現在港湾計画を見直し作業中でして、巡視船の十分な岸壁確保ができるように検討したいと思います。

吉村企画部長 海難防止の件は、港湾課や消防も看板の立て替え等、一緒になってタイアップしているものですね。

瀬長港湾課長 港湾内の漂流物について。今回、台風があったせい、漂流物、漂流物がありまして、流木関係が多くあります。予算が足りなくなっています。また、港湾のエプロンの老朽化の件で、港湾労働防止協会、港湾関係の方からも要望があり、アスファルトの復旧工事をして

いるところです。

漢那副市長 キャンペーン活動等を協力して一緒にやっていきたいということですか。

辻野支部長 はい。市長もぜひ、私達の相談役あたりに入っていただいて、連携が必要かなと思います。

もう一つ指定海水浴場を

宮里さん 石垣市の指定海水浴場はどこですか。

吉村企画部長 底地ビーチです。

宮里さん 米原ではないですね。底地ビーチと米原では、米原が圧倒的に多いんですね。底地ビーチは魚もいないし、潮が引くと浅瀬がつづきます。米原は潮が引いても所々、遊べます。市民にしても観光客でも海に行ったら泳げる場所を選んでいきますので、いつでも泳げる指定海水浴場は必要だと思えます。指定海水浴場はどこですか、と旅行者から問い合わせがあります。米原は指定ではないので、ホテルのビーチを勧めるしかありません。八島町地先の埋立地があります、そこに指定海水浴場の予定はありますか。

吉村企画部長 埋立地の指定海水浴場について、そこまで検証はしていません。生態系、潮流を含めて総合的に判断しないとイケないと思います。指定海水浴場ではないから人を配置して海に入れませんよ、と遮断する

のも難しい面もあります。遊泳禁止にするにもそれなりに基準をもたないといけないだろうと思います。底地ビーチ以外の海に遊泳禁止と表示するのは難しいです。

宮里さん 遊泳禁止は港などです。からね。

漢那副市長 もう一カ所の指定海水浴場を、ということですね。

宮里さん それだけの予算も必要になり大変だと思いますが、ぜひ、もう一つ設けてほしいです。

市と連携して キャンペーン活動！

辻野支部長 資料を見ると、海難事故が交通事故より多いです。昨年は人身事故が36件中、死亡が16人。本場に怖い数字です。今年も14件発生して3人が死亡しています。このような状況なので海難対策を行政とタイアップしながらと思います。

漢那副市長 これは石垣ですが、八重山ですか。

辻野支部長 八重山です。

吉村企画部長 パンフレットの配布など、キャンペーンの中で市と協力して行うということですね。海上保安部と調整して、そこに観光協会も入れて一緒にできるのか、海上保安部に確認してみます。

辻野支部長 マスコットキャラクタも出演することもありますが、海上保安協会だけでは、

弱いような気がします。やはり行政も一緒になって観光の石垣というイメージで、みんなを取り組むという姿勢が必要かなと思います。

宮里さん 「やいまのマリン情報」というパンフレットがありますが、その内容を各集落の掲示板や海水浴場の入口に張っておくというと思います。それにはシュノーケリングの絵がありますが、この絵を頭の中に入れておくこと事故を結構防げます。水難事故防止ゼ口ということで石垣市中心になって活動すれば、市民にそういう意識をもたせることができるのではないかと思います。

辻野支部長 市民の意識啓発、広報あたりにもぜひ、お願いいたします。

吉村企画部長 ダイビング協会さんも一緒になってやれば、かなり啓発されると思います。

中山市長 いろんな意見が出てきましたけど、中にはすぐ対応できそうな部分もありましたので、それについては早急にやります。海上保安協会ということでしたけど、実質的には港全体の利用のあり方とか、考え方も必要かと、思っています。できるだけ早い時期に漁船と民間レジャー船との利用について改善しないといけないという点も出ています。それを含めて大きなかたちで港や海の利用方法を考えていこうと思っています。今後ともよろしく願います。